



長野県（観光部）プレスリリース 平成23年（2011年）5月20日

## 平成23年度ゴールデンウィークにおける主な観光地の利用状況がまとまりました。

- 今年のゴールデンウィーク（10日間）における県内の主な観光地の延利用者数は、前年と比較し増加が5か所、減少が20か所でした。
- 善光寺や安曇野では、延利用者数が大きく増加しました。
- 東日本大震災の影響により外国人旅行者や団体客が減少した一方、連休後半は天気にも恵まれたことで、マイカー利用の個人客が増加し、前年以上に多くの人出で賑わう観光地もありました。

## ゴールデンウィークにおける主な観光地の延利用者数

(単位：千人、%)

観 光 地 名			延利用者数		対前年比	備考
			22年度	23年度		
佐久	小諸市	懐古園	38	24	63.2%	昨年の調査期間が桜の見頃期間と重なったことによる増加の反動により減少。
	軽井沢町	軽井沢高原	528	536	101.5%	
	立科町	東白樺湖	68	65	95.6%	
上小	上田市・長和町	美ヶ原高原	34	27	79.4%	震災の影響で、団体客の入込が低迷したことにより減少。
	上田市	菅平高原	60	54	90.0%	震災の影響で、団体客の入込が低迷したことや、根子岳、四阿山に残雪が多く、登山者が少なかったことにより減少。
諏訪	諏訪市	上諏訪温泉・諏訪湖	361	277	76.7%	昨年の御柱祭による増加の反動により減少。
	茅野市	白樺湖	62	44	71.0%	震災の影響で、団体客の入込が低迷したことにより減少。
上伊那	駒ヶ根市	中央アルプス駒ヶ岳	8	6	75.0%	昨年の光前寺御開帳による増加の反動により減少。
		駒ヶ根高原	32	17	53.1%	昨年の光前寺御開帳による増加の反動や、例年に比べ桜の開花が遅れたことにより減少。
下伊那	飯田市	天龍峡	10	7	70.0%	震災の影響により減少。
		元善光寺	9	6	66.7%	震災の影響により減少。
	阿智村	屋神温泉	51	47	92.2%	
木曾	南木曽町	妻籠宿	35	30	85.7%	震災の影響で、団体客の入込が低迷したことにより減少。
	王滝村	御岳高原	6	5	83.3%	震災の影響により減少。
松本	松本市	松本城	55	59	107.3%	
		上高地	81	78	96.3%	
	塩尻市	チロルの森	18	20	111.1%	関東圏からの団体客の入込が好調だったことにより増加。
	安曇野市	安曇野	173	196	113.3%	NHK連続テレビ小説「おひさま」による宣伝効果や早春賑音楽祭の参加者が多かったことにより増加。
北安曇	大町市	黒部ダム	100	62	62.0%	震災の影響で、外国人旅行者を中心とした団体客の入込が低迷したことにより減少。
	白馬村	白馬山麓	82	67	81.7%	震災の影響で、外国人旅行者を中心とした団体客の入込が低迷したことによる減少。
長野	長野市	善光寺	248	342	137.9%	昨年は一昨年の御開帳の反動により大幅減となったが、今年は例年並みに回復。
		戸隠高原	45	44	97.8%	
	小布施町	北斎館	11	10	90.9%	
北信	山ノ内町	志賀高原	56	40	71.4%	震災の影響で、リフト稼働を制限したことにより減少。
		湯田中渋温泉郷	21	20	95.2%	
合 計			2,192	2,083	95.0%	

○調査期間：平成23年4月29日（金）～5月8日（日）10日間（昨年度：平成22年4月24日（土）～5月5日（水）12日間）

○調査対象：県内観光地のうち25か所を抽出。

長野県観光部観光企画課 企画調整班  
 (課長)長谷川 浩 (担当)湯沢 秀保 宮澤 修  
 電話：026-232-0111 (内線3517) 026-235-7251 (直通)  
 FAX：026-235-7257 E-mail：kankoki@pref.nagano.lg.jp